

【専門分野】

科目	単位 (時間数)	年次	開講時期	担当者
精神看護学概論	1 (30)	2	第2学期	院外講師
目 標				
精神保健、こころの健康について理解し、精神看護の概念及び精神障害者問題の社会的背景を理解し、精神看護において看護職が担う機能と役割について理解する。				
ディプロマポリシーとの関連：DP1、DP2、DP5、DP6の達成に寄与				
回	時間	授業内容	授業方法	備考
1	2	1. 精神保健の考え方 (1)	講義	
2	2	1. 精神保健の考え方 (2)	講義	
3	2	2. 心の動きと人格の形成 (1)	講義	
4	2	2. 心の動きと人格の形成 (2)	講義	
5	2	3. 精神保健医療福祉の変遷と法や施策 (1) 1) 精神医療の歴史・沿革 ①精神障害と治療の歴史 ②日本における精神医学・精神医療	講義	
6	2	3. 精神保健医療福祉の変遷と法や施策 (1) 1) 精神医療の歴史・沿革 ③精神障害と文化 ④精神障害と社会学	講義	
7	2	3. 精神保健医療福祉の変遷と法や施策 (2) 2) 精神障害と法制度 ①障害者基本法 ②自殺対策基本法 ③障害者虐待防止法 ④障害者総合支援法	講義	
8	2	3. 精神保健医療福祉の変遷と法や施策 (3) 2) 精神障害と法制度 ⑤精神保健福祉法 ・改革ビジョン ・患者の権利擁護 (当事者の自己決定の尊重、基本的な処遇、 精神医療審査会、行動制限：隔離・身体拘束・入院形態) ⑥医療観察法	講義	
9	2	4. 精神看護の概念 1) 精神看護の位置づけ 2) 精神看護の目的と意義 3) 精神看護における対象理解と支援のための概念	講義	
10	2	5. 精神の健康の概念 1) 精神の健康の定義 2) 精神の機能と発達	講義	
11	2	6. ライフサイクルと危機的状況 1) 危機の概念 2) 危機の予防 3) 危機介入 4) ストレスと対処	講義	
12	2	7. 臨床における心の健康状態 1) 患者と家族の心の健康 2) 看護師のメンタルヘルスケア	講義	
13	2	8. リエゾン精神看護	講義	
14	2	9. 地域の精神保健活動：社会復帰施設 1) 社会資源の活用とマネジメント 2) 他職種連携と看護の役割	講義	
15	1	10. 災害時の精神保健医療活動 1) 精神保健に関する初期対応 2) 精神障害者への治療継続	講義	
16	1	終講試験		
授業形態	講義および演習			
評価方法 点数配分	筆記試験 100点 他の事項については履修規程の第5条、第6条に定めるとおりとする			
テキスト	精神看護の基礎 : 医学書院 精神看護の展開 : 医学書院 死生の臨床人間学-「死」からはじまる「生」 : 晃洋書房			
その他				

【専門分野】

科目	単位 (時間数)	年次	開講時期	担当者
精神臨床総論	1 (30)	2	第2学期	院外講師
目 標				
主な精神障害の病態、症状、治療、検査等について学び、精神障害のある対象を理解する。				
ディプロマポリシーとの関連：DP4、DP5、DP2の達成に寄与				
回	時間	授業内容	授業方法	備考
1	2	1. 精神症状の理解 1) 精神症状の理解 ①思考の障害 ②感情の障害 ③意欲の障害 ④知覚の障害 ⑤意識の障害 ⑥記憶の障害 ⑦局所症状 2) 検査 ①脳波検査 ②知能検査 ③心理検査 ④記銘力検査 3) 治療 ①薬物療法 ②精神療法 ③生活療法 ④電気けいれん療法	講義	
2	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (1) 1) 気分 (感情) 障害	講義	
3	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (2) 2) 神経症性障害、ストレス関連障害、身体表現性障害	講義	
4	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (3) 3) 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	講義	
5	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (4) 4) 統合失調症	講義	
6	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (5) 5) 心理的発達の障害 6) 小児期・青年期に発症する行動・情緒の障害 7) 性同一性障害 8) パーソナリティ障害	講義	
7	2	2. 主要な精神疾患の病態、症状、治療、検査 (6) 9) 習慣および衝動の障害 10) 物質関連障害	講義	
8	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (1) 1) 患者の特徴 2) 精神看護の役割 3) 精神に障害をもつ対象の日常生活援助	講義	
9	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (2) 1) 統合失調症の患者の看護※各項目に症状、臨床・心理検査、薬物療法を含む	講義	
10	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (3) 2) 気分 (感情) 障害の患者の看護	講義	
11	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (4) 3) 神経症性障害、ストレス関連障害の患者の看護	講義	
12	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (5) 4) 物質関連障害の患者の看護	講義	
13	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (6) 5) 各発達段階であらわれやすい精神障害・心的不調の患者の看護①	講義	
14	2	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (7) 5) 各発達段階であらわれやすい精神障害・心的不調の患者の看護②	講義	
15	1	3. 精神に障害をもつ対象の看護 (8) 7) 医療観察法の看護	講義	
16	1	終講試験		
授業形態	講義および演習			
評価方法 点数配分	筆記試験 100点 他の事項については履修規程の第5条、第6条に定めるとおりとする			
テキスト	精神看護の基礎 : 医学書院 精神看護の展開 : 医学書院			
その他				

【専門分野】

科目	単位（時間数）	年次	開講時期	担当者
精神看護援助論 I	1（15）	3	第1学期	院外講師 院内講師
目 標				
精神に障害のある対象の看護の実際を理解する。				
ディプロマポリシーとの関連：DP3、DP2、DP4、DP5、DP1、DP6の達成に寄与				
回	時間	授業内容	授業方法	
1	2	1. 援助関係の構築（1） 1）交流分析による自己分析 2）自己分析結果の活用	講義	
2	2	1. 援助関係の構築（2） 3）コミュニケーション技術 4）精神看護における患者－看護師関係	講義	
3	2	1. 援助関係の構築（2） 5）プロセスレコードの意義と活用	講義	
4	2	2. 事例によるプロセスレコードの分析（1） 1）精神症状のある事例	講義 演習	
5	2	2. 事例によるプロセスレコードの分析（2） 2）慢性に経過する対象の事例①	講義 演習	
6	2	2. 事例によるプロセスレコードの分析（3） 3）慢性に経過する対象の事例②	講義 演習	
7	2	2. 心のケアを必要とする対象への治療的介入 1）音楽療法 ①目的 ②音楽療法士の役割と実際の活動	講義	
8	1	終講試験（筆記試験）		
授業形態	講義および演習			
評価方法 点数配分	筆記試験 100点 他の事項については履修規程の第5条、第6条に定めるとおりとする			
テキスト	精神看護の基礎：医学書院 精神看護の展開：医学書院 自己理解・他者理解を深めるプロセスレコード：日総研			
その他				

【専門分野】

科目	単位 (時間数)	年次	開講時期	担当者
精神看護援助論Ⅱ	1 (30)	3	第1・2学期	院外講師
目 標				
心のケアを必要とする対象の自立支援施設、在宅への支援について理解する。				
ディプロマポリシーとの関連：DP5、DP2、DP6、DP3、DP4、DP1の達成に寄与				
回	時間	授業内容	授業方法	備考
1	2	1. 気分障害患者の看護 (1) (事例展開) 1) 対象の理解 (アセスメント) 2) 看護問題の抽出	講義	
2	2	気分障害患者の看護 (2) 3) 看護計画の立案	演習	
3	2	気分障害患者の看護 (3) 4) 援助の実際	演習	
4	2	2. 統合失調症患者の看護 (1) (事例展開) 1) 対象の理解 (アセスメント) 2) 看護問題の抽出	講義 演習	
5	2	統合失調症患者の看護 (2) 3) 看護計画の立案 (治療と援助)	演習	
6	2	統合失調症患者の看護 (3) 4) 看護計画の立案 (セルフケアへの援助)	演習	
7	2	統合失調症患者の看護 (4) 5) 看護計画の立案 (社会復帰に向けた援助)	演習	
8	2	3. 精神看護における安全管理 (1) 1) 病棟環境の整備と行動制限	講義	
9	2	精神看護における安全管理 (2) 2) 自殺、自殺企図、自傷行為への対応	講義	
10	2	精神看護における安全管理 (3) 3) 攻撃的行動、暴力予防プログラム (CVPPP)	講義 演習	
11	2	精神看護における安全管理 (3) 4) 災害時の精神科病棟の安全の確保	講義	
12	2	4. 社会復帰・社会参加へ向けての社会資源の活用 1) 医療に関わる社会資源 (精神科デイケア、精神科ナイトケア、精神科訪問看護、行政との連携)	講義	
13	2	社会復帰・社会参加へ向けての社会資源の活用 2) 生活を支える社会資源 (自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、地域活動支援センター、グループホーム、福祉ホーム、居宅介護と同行援護、短期入所、移動支援)	講義	
14	2	社会復帰・社会参加へ向けての社会資源の活用 3) 当事者の力を高める援助 (セルフヘルプグループ、家族会)	講義	
15	1	社会復帰・社会参加へ向けての社会資源の活用 4) 多職種連携と看護の役割	講義	
16	1	終講試験		
授業形態	講義および演習			
評価方法 点数配分	筆記試験 100点 他の事項については履修規程の第5条、第6条に定めるとおりとする			
テキスト	精神看護の基礎 : 医学書院 精神看護の展開 : 医学書院			
その他	事例を活用し具体的に学ぶ			